

第66回  
**近畿北陸地区歯科医学大会**

つなごう未来へ  
—先端科学にふれて—

2014.9.28(日)  
京都産業会館・シルクホール

京都府歯科医師会

つなごう未来へ

—先端科学にふれて—

第66回 近畿北陸地区歯科医学大会

2014.9.28(日)

京都産業会館・シルクホール



## 第66回近畿北陸地区歯科医学大会

◆ ごあんない	3
◆ ごあいさつ	4
◆ 大会日程	5
◆ 大会役員	6
◆ お知らせ	8
◆ 交通案内・会場案内	9
◆ 次回開催地紹介	10
◆ 抄録表紙	11
◆ 基調講演	12
◆ 特別講演抄録	14
◆ ポスター発表抄録	19



夏の暑さが日毎におさまり、風の中に秋を少しずつ感じるようになりましたが  
会員の先生方におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成26年9月28日(日)午前9時45分より京都産業会館・シルクホー  
ルにて「つなごう未来へ-先端科学にふれて-」をテーマに第66回近畿北陸  
地区歯科医学大会を開催いたします。

また、当日は「デンタルショー2014 京都」を合わせて開催いたします。会員の  
先生方並びにデンタルスタッフの皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

---

和歌山歯科医師会	大阪府歯科医師会	福井県歯科医師会
兵庫県歯科医師会	奈良県歯科医師会	石川県歯科医師会
滋賀県歯科医師会	富山県歯科医師会	京都府歯科医師会

---





第66回近畿北陸地区歯科医学大会 大会長

## 平塚 靖規

[一般社団法人京都府歯科医師会 会長]

第66回近畿北陸地区歯科医学大会を京都で開催できますことを、大変嬉しく思います。これもひとえに近畿北陸地区の先生方の御尽力の賜物であると感謝申し上げます。

さて、歯科医療は進化しながら続く長い道のりであり、この数年で生命科学は更なる進歩を遂げましたので、テーマを「つなごう未来へ-先端科学にふれて-」とさせて頂きました。iPS細胞を用いた研究は京都で発展し、ノーベル賞に輝きました。歯科医療も同じ自然科学として、益々進歩を遂げなくてはなりません。つきましては、講師の先生方もテーマに即した講師陣をお招きしております。

脳の働きは無数の神経細胞が複雑にネットワークを構築しています。その仕組みの複雑さ、生命の不思議さを、基調講演として脳科学者の茂木健一郎先生にお話しして頂きます。

口腔領域においても分子生物学の進歩により新たな知見が集積している分野があります。それは歯周病学ではないでしょうか。そこで、大阪大学大学院教授、村上伸也先生にお越し頂き、歯周治療の最前線をお話しして頂きます。

歯科においては、血液検査に代表されるような臨床検査の必要性を説かれておられる東京歯科大学附属病院病院長、臨床検査病理学講座教授の井上孝先生です。きちんとした検査データを如何に歯科診療に生かしていくべきかを中心にお話しして頂きます。

京都は学究の都でありますと同時に、自然の風景が清浄で美しく、日の光の中で山は紫にかすみ、川は澄みきって美しいとの意から山紫水明の地として知られます。また、17つの世界文化遺産に囲まれた歴史と文化の町でもありますので、講演会の合間や参加後、町の散策等もして頂ければ先端科学と伝統文化の融合を更にお楽しみ頂けるのではないかと考えております。

会場である京都産業会館は京都の中心地に建ち大変立地条件に恵まれております。9月28日には是非会場にお運び頂きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会を開催するに当たり、御支援、御協力を賜りました関係各位に心よりお礼申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

## Program

9:00	開場・受付開始(シルクホール)
9:45	開会のことば 大会副会長 山崎 陽司
9:50	基調講演 <b>脳の不思議に迫る!</b> ～偶然の幸運に出会うことはできるのか?～ 脳科学者 茂木 健一郎
11:20	大会セレモニー <ul style="list-style-type: none"> <li>●司会 大会委員長 中川 徹</li> <li>●挨拶 大会会長 平塚 靖規</li> <li>●祝辞 京都府知事 山田 啓二 京都市長 門川 大作</li> </ul> 日本歯科医師会会長 大久保 満男 日本歯科医学会会長 住友 雅人 ●次回開催地紹介・挨拶 和歌山県、和歌山県歯科医師会会長 中谷 讓二
12:00	昼食・休憩
13:20	特別講演① <b>歯周組織再生療法の 生物学的基盤と将来展望</b> 大阪大学大学院歯学研究科教授 村上 伸也
14:50	特別講演② <b>歯科医療における セーフティネット・臨床検査の必要性</b> 東京歯科大学教授 井上 孝
16:10	閉会のことば 大会副会長 安岡 良介

9:45～16:10 ポスター発表展示(12:50～13:20 質疑応答)

# 大会役員

大会会長	平塚 靖規						
大会副会長	安岡 良介	溝渕 健一	山崎 陽司				
顧問	大久保 満男	住友 雅人					
参与	中谷 讓二 蓮池 芳浩	太田 謙司 芦田 欣一	齊藤 愛夫 豊川 輝久	森口 浩充 吉田 季彦			
委員長	中川 徹						
副委員長	平野 裕之						
総務	松尾 亮 松中 保勇 中道 勇	中西 孝紀 佐藤 修	牧野 俊彦 坂本 直幸	山本 有一郎 末瀬 裕一			
渉外	佐藤 雅之 江見 啓志 川野 敏樹 大森 正男 土居 正英 藤 邑 守成 新本 俊彰 西村 徹 橋本 芳紀 山崎 安仁	垣田 治彦 大橋 寛治 古川 壽男 坂本 義昭 増田 信一 東山 一博 山本 哲典 堀井 長幸 中尾 薫 林 俊郎	安宅 公男 辻本 芳孝 吉田 陽彦 梅田 英樹 近藤 茂男 長沼 弘馨 佐藤 誠 塩見 聰 濱田 幸人 加藤 高男	市川 晃学 岡本 信次 加藤 且好 岸 康彦 菊山 宏文 石橋 彰彦 中村 隆秋 釜谷 篤 安田 篤			
受付	三井 博晶 木村 稔 青木 俊昌 竹井 秀樹 森田 潤夫 城川 和夫	岩佐 勝也 松尾 孝人 宮本 孝司 岡本 吉彦 大西 啓之 清田 築	青島 潔 竹田 幸弘 上田 晴三 中井 義博 清水 一彦 谷川 文紹	高木 健次 山上 博史 花岡 靖浩 竹中 望智 梅村 智			
接待	岡本 肇 中井 聖 印牧 康祐 吉川 健司 松原 寛 野田 修	坂本 嘉彦 林 正純 田中 肇 村上 英樹 島谷 俊秀 山田 隆寛	高 誠 草間 由紀 三宅 洋 大乗 衛 中川 泰彰	山中 茂史 寺澤 一男 東浦 宏守 山田 隆一 堀畑 勝巳			

# 大会役員

講	演	横田 誠 河村 達也 高田 利之 齋藤 彰	宮本 保幸 若野 正人 前多 裕	嶋田 崇 高橋 均 尾松 素樹	村上 浩孝 藤井 康伯 三代 知史
展	示	丸橋 幸信 石垣 博之 小池 宏忠 加藤 嘉純 中谷 昌弘	正木 文浩 津田 高司 北垣 英俊 大野 弘毅 段 充	葉山 義則 瀬古口精良 新家 信行 中村 忠 立浪 徹	坂本 守孝 木田 眞敏 杉山 友一 諸頭 智彦
会	場	竹澤 保政 間所 邦人 堤 佳代子 大野屋雅寛 内藤 正知 木村 和弥 中道 雄司 山本 尚靖	小川 喜生 本野 久 近藤 貢毅 辻井 哲也 高田 克重 神田 貢弘 折山 弘	土田 雅久 市原 聡 清水 信明 西田 晴彦 柴田 卓博 堀 芳文 勝谷 利盛 城野 盛	井内 洋 片岡 宏之 城戸 雅和 渡辺 一正 中安眞理子 織田 幸裕 上田 均
記	録	内藤 雅文 森本 一良 堀 宏之	山田 貢司 名倉 新 高橋 勝之	木田 友信 牛村 章 西尾 嘉高	辻坂 智矢 川瀬 英嗣 高島 周二
会	計	内藤 春生 前川 彰男 神田 孝平	仲河 義仁 槌谷 正徳 武藏 泰弘	深田 拓司 飯利 邦洋 松岡 正道	吉岡 慎郎 桜井 孝徳
実	行 委 員	前川 眞司 白数 慎也 小島 淳一 森下 徹	藤林 晃一郎 梅原 成徳 黒本 浩之 久米 博文	林 誠司 石原 宗和 堂東 亮輔	内藤 邦夫 山岡 雄司 谷口 広樹

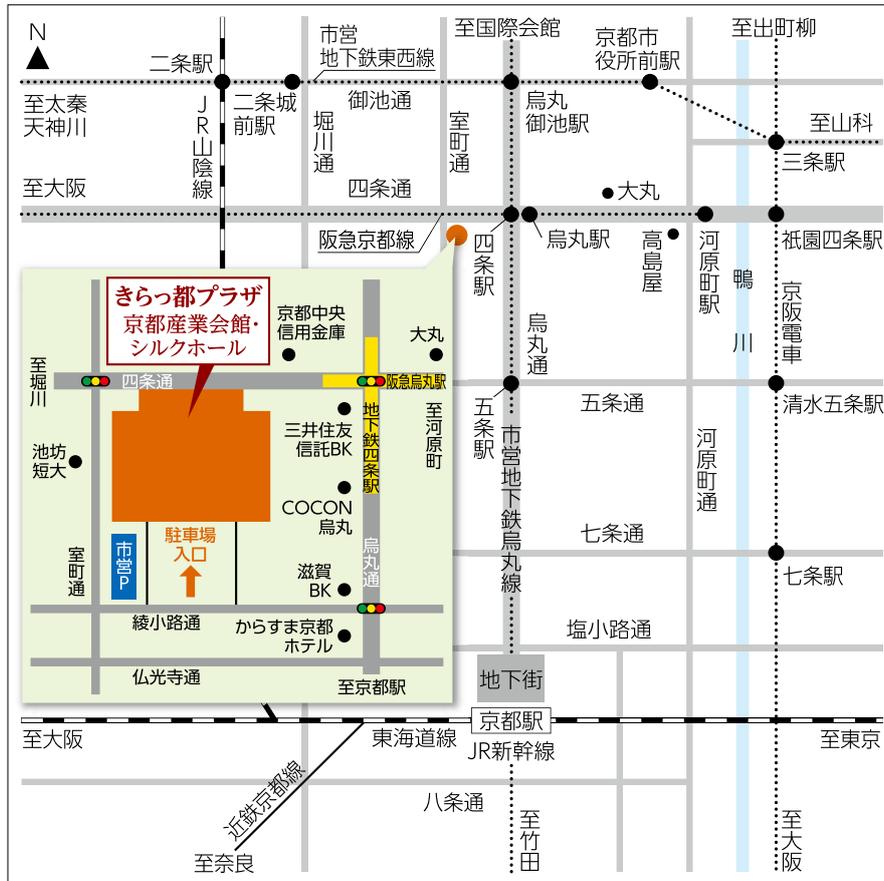
# お知らせ

日 時	平成26年9月28日(日) 午前9時45分～午後4時10分
本会会場	京都産業会館・シルクホール 市営地下鉄烏丸線「四条駅」下車 / 阪急京都線「烏丸駅」下車 徒歩約2分「26番出口」よりB1階入口直結
受付	午前9時より各府県別に受付を開始いたします。
交通	大会会場への交通手段は、P.9に記載の交通案内をご参照下さい。
駐車場	産業会館並びに会館近辺の駐車場を御利用下さい。 駐車台数に限りがございますのでできましたら公共交通機関を御利用下さい。
昼食	会場内で飲食物の販売はいたしていません。 会場周辺の飲食店を御利用下さい。
デンタルショー	9月28日(日)午前9時より京都産業会館3階・4階にて 「デンタルショー2014京都」を併催しております。 詳細は巻末のチラシをご参照下さい。
その他	ご不明な点は、会場受付にてお尋ね下さい。 なお、このプログラムは、当日お渡ししませんので必ず御持参下さい。

## 日歯生涯研修ICカード

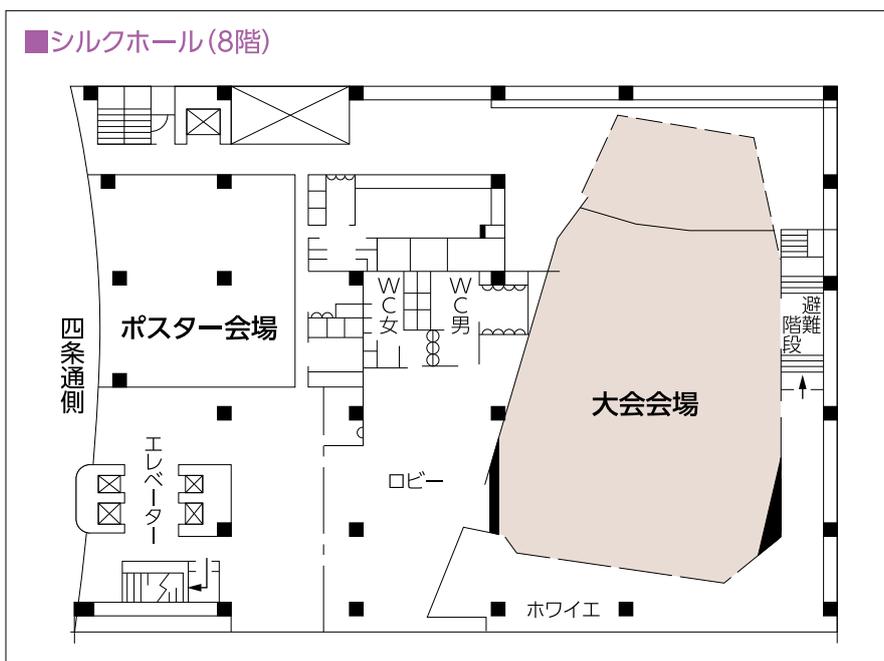
ICカードをお忘れなく御持参下さい。ICカードリーダーは大会ロビーに設置しております。

## アクセス



- 市営地下鉄烏丸線「四条駅」下車徒歩約2分
- 阪急京都線「烏丸駅」下車徒歩約2分(地下鉄・阪急/26番出口京都産業会館地階入口直結)
- バス、四条烏丸バス停前(南側)
- タクシー、JR「京都駅」から約10分・京阪「祇園四条駅」から約5分

## 会場案内



※「デンタルショー2014 京都」は入口4階、出口3階になります。

## 次回開催地紹介

---

### 第67回近畿北陸地区歯科医学大会

日時:平成27年12月6日(日)

場所:〒640-8269 和歌山市小松原通り1丁目1番地 和歌山県庁正門前  
和歌山県民文化会館大ホール

大会テーマ

---

「知の世紀PARTII—科学の進歩と歯科医療新時代—」

講師:山本 一力 氏(直木賞作家)

江草 宏 氏(東北大学大学院歯学研究科 分子・再生歯科補綴学分野 教授)

植田 耕一郎 氏(日本大学歯学部摂食機能療法学講座 教授)

# 基調講演・特別講演抄録

基調講演

脳科学者 茂木 健一郎

特別講演

大阪大学大学院歯学研究科 教授 村上 伸也

東京歯科大学臨床検査病理学講座 教授 井上 孝

## 脳 の 不 思 議 に 迫 る ！ 〜 偶 然 の 幸 運 に 出 会 う こ と は で き る の か ？ 〜



脳科学者

茂木 健一郎

脳の謎はそのほとんどが解明されていないと言ってよい。故にまだまだ脳の能力は高められる可能性を秘めている。

例えば、他人と一緒に同じ赤いリンゴを見たとき、はたして自身の見て感じた赤色は、一緒に見ている他人が見て感じている赤色と同じなのであるか？リンゴの表面のツヤの感覚は誰も等しく同じツヤなのであるか？

こうした感覚の持つモノの質感をクオリアという。我々が当たり前のように思っているようなこの脳のメカニズムでさえ解明されていないし、脳科学界の最難関課題でもある。

日常に目を向けてみよう。優れたアイデアが生み出されるメカニズム。いわゆる、ひらめきというものだが、ひらめきが生まれるためには、膨大に蓄積された情報に加えて、偶然の幸運ともいうべき気づきが必要だ。では、偶然の幸運にどのように出会えばいいのか？偶然に出会いを努力で引き寄せることなどできるのか？

人は成功を得るためにあえてリスクを取ることがあるが、なぜ危険を冒してまでリスクを取れるだろうか？脳がリスクに挑戦するためには、実は安全基地の存在が大きな鍵を握るのだ。

人の成長は自身の努力でのみ達成できるのか？実は、人は他人を真似て、他人を鏡のようして自身を映して、自分を認識し磨き上げているのだ。だから人と会い会話することは脳にとってもっとも大切な行為である。加えて交流する人々は、好き嫌いによらず多様性を持たせた方がよい。

このように少しは解明されはじめてきた最新の脳のメカニズムをご紹介しながら、そのメカニズムを応用して仕事や日常を豊かにするノウハウなどについて解説する。

# Profile

## 略歴

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。

理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現在に至る。

専門は脳科学、認知科学。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の間を研究するとともに、文藝評論、美術評論などにも取り組みながら、作家、ブロードキャスターとしても活躍の幅を広げている。

2005年、『脳と仮想』で第四回小林秀雄賞を受賞。

2009年、『今、ここからすべての場所へ』で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。

## 専門

脳科学者

「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の間(心脳問題)についての研究を行っている。また、脳と神経に関する一般読者向けの解説書を多く執筆し、テレビ番組や雑誌、週刊誌などマスメディアで積極的に活動している。

## 著書

- 1997年 脳とクオリア—なぜ脳に心が生まれるのか (日本経済新聞出版社)
- 2006年 ひらめき脳 (新潮新書)  
クオリア入門—心が脳を感じる時 (ちくま学芸文庫)
- 2007年 日本人の精神と資本主義の倫理 (幻冬舎新書)
- 2008年 「脳にいいこと」だけをやりなさい! (三笠書房)  
響きあう脳と身体 (木星叢書)  
脳を活かす仕事術 (PHP文庫)
- 2009年 セレンディピティの時代 偶然の幸運に出会う方法 (講談社文庫)  
感動する脳 (PHP文庫)  
あなたにもわかる相対性理論 (PHPサイエンス・ワールド新書)  
化粧する脳 (集英社新書)
- 2010年 すぐに実行できるのに誰も教えてくれなかった考える力をつくるノート (KEIO MCC Intelligence Series)  
モギケンの英語シャワーBOX 実践版 (朝日出版社)  
世界—自由な脳のつくり方 (かんき出版)  
脳をやる気にさせるたった1つの習慣—なぜやりたいことを書きだすと実現するのか?— (ビジネス社)  
15歳の寺子屋 ひとり遊びのススメ (講談社)  
幸せはすべて脳の中にある (朝日新書)
- 2011年 こころと脳の対話 (新潮文庫)  
嫌われ者の流儀 (小学館)
- 2013年 脳が変わる生き方 (PHP文庫)  
[図解]脳を活かす勉強法 (PHP文庫)  
ピンチに勝てる脳 (集英社文庫)  
もっと「脳にいいこと」だけをやりなさい!確実に自分を変えていく法 (知的生きかた文庫) 他、多数

## 歯周組織再生療法の 生物学的基盤と将来展望



大阪大学 大学院歯学研究科  
口腔分子免疫制御学講座  
歯周病分子病態学・歯周病診断制御学

### 村上 伸也

京都大学山中伸弥教授がノーベル賞を受賞されたことが新たなきっかけとなり、「再生医療」に対する期待が高まっています。そして、再生医療関連三法(再生医療推進法、再生医療等安全性確保法、改正薬事法)も制定され、再生医療の研究開発から実用化までの施策の総合的な推進を図る仕組みが整えられようとしています。

歯科、とりわけ歯周治療の分野においては、歯根膜に「歯周組織幹細胞」が成人になっても内在しているとの考えを基に、骨移植、GTR法、さらにはエナメルマトリクスタンパクを用いた歯周組織再生療法等が次々と開発され、我々の臨床の場で一定の成果をあげています。

これらに加え、ヒト型リコンビナントサイトカインを歯周外科時に局所応用することで歯周組織の再生を図ろうとする試みが、米国と日本を中心になされています。既に米国にて販売されているGEM 21<sup>®</sup>(PDGFとよばれるサイトカインを応用した歯周組織再生誘導用医療機器)はその好例です。我が国では、塩基性線維芽細胞増殖因子(basic fibroblast growth factor: bFGF; FGF-2)と呼ばれるサイトカインを歯周外科時に歯槽骨欠損部に局所投与することにより歯周病により失われた歯周組織の再生を誘導・促進する検討がなされています。現在、そのプロジェクトは臨床治験の最終段階にあります。

さらに、幹細胞(主には体性幹細胞)を歯周組織欠損部へ移植することにより歯周組織再生を活性化しようとする試みが、我が国の研究者を中心に数多くなされています。そしてその内のいくつかの事例は、厚生労働大臣の承認を受けて、国内で臨床研究が行われている状況にあります。

今回の講演では、歯周組織再生療法を可能ならしめている生物学的基盤につき、概説させていただくと共に、先に述べました歯周組織再生療法の近未来について、その展望と課題を先生方と共に俯瞰させていただきたいと思っております。

# Profile

## 略歴

現職：大阪大学 大学院歯学研究科 教授（歯周病分子病態学・歯周病診断制御学）  
大阪大学歯学部附属病院 副病院長

昭和59年3月 大阪大学歯学部 卒業

昭和63年3月 大阪大学大学院 歯学研究科 修了

平成14年 大阪大学大学院 歯学研究科 教授

平成20年 大阪大学歯学部附属病院 副病院長

●日本歯周病学会：専門医・指導医

●日本歯科保存学会：専門医・指導医

主な学会活動：日本歯周病学会 副理事長

日本歯科保存学会 理事

## 受賞歴

平成10年6月：IADR(国際歯科研究学会) Anthony Rizzo Award

平成21年9月：AAP(米国歯周病学会) R. EARL ROBINSON REGENERATION AWARD

平成24年6月：IADR(国際歯科研究学会) William J. Gies Award

平成25年3月：IADR(国際歯科研究学会) Distinguished Scientist Award: Basic Research in Periodontal Research Award

## 著書

「ビジュアル歯周病を科学する」クインテッセンス出版(株)

「臨床歯周病学」医歯薬出版(株) 他

## 歯科医療における セーフティネット・ 臨床検査の必要性



東京歯科大学臨床検査病理学講座 教授

井上 孝

超高齢化社会の現在、歯周病と基礎疾患の関連は明らかになり、健康長寿が歯科に期待されるようになりました。医療連携なくしてその実現はあり得ないという状況が生まれています。

翻って、歯科医療を見てみますと、欠損をいかにして修復し、審美性を回復するかに主眼が置かれ、診断に関わる検査や治療後の評価に用いる検査がなく、エビデンスを構築するための基盤を持ってこなかったと言えます。つまり病態論を無視し、臨床検査を谷底に置いてきたことは否めません。結論として、治療時の患者さんの病態を知ることとは勿論、治療終了時に健康であっても長い時間の中で病気となる場合を考慮するというので、今までの歯科治療から脱却して、臨床検査を活用した歯科医療にしないといけないと思っています。昨今騒がれている医療事故の多くも病態論を知らないため、臨床検査をしないためといえるかも知れません。この度は、病態と臨床検査についてお話をさせていただき、それが先生方の日常臨床のお役に立てばと思っています。何卒宜しく御願ひ申し上げます。

# Profile

## 略歴

昭和53年 東京歯科大学卒業  
平成 7年 東京歯科大学 千葉病院 臨床検査室長  
平成13年 東京歯科大学教授 臨床検査学 臨床病態生理学  
平成21年 東京歯科大学口腔科学研究センター所長  
平成22年 東京歯科大学大学院研究科長  
平成25年 東京歯科大学千葉病院病院長

日本口腔検査学会理事長

日本病理学会評議員

FDI science committee member 日本代表

経済産業省委員

## 著書

1. 井上 孝、松坂賢一、矢島安朝、武田孝之  
インプラントのセーフティネット (デンタルダイヤモンド社、1-112、2010)
2. 井上 孝、小林隆太郎  
色・形からみる口腔粘膜疾患 (医歯薬出版、1-114、2010)
3. 井上 孝、石 和久、松坂賢一  
口腔病態&身体病変の相互関係を探る (デンタルダイヤモンド、頁1-140、2011)
4. 高野伸夫、井上 孝  
口腔病変診断治療ビジュアルガイド (医歯薬出版、頁1-206、2011)
5. 井上 孝、松坂賢一  
口腔医療に必要な臨床検査 (デンタルダイヤモンド、頁1-99、2012)
6. 井上 孝編著  
歯科医師とスタッフのための臨床検査、安全な口腔保健・医療にむけて (医歯薬出版、頁1-153、2012)
7. 井上 孝編著  
臨床検査【最新歯科衛生士教本】 (医歯薬出版、頁1-89、2012)
8. 井上 孝、武田孝之  
創傷の治癒、歯髄・歯根膜・歯槽骨・歯肉そしてインプラントを病態論から解明する (医歯薬出版、頁1-249、2013)



一般社団法人 京都府歯科医師会

<http://www.kda8020.or.jp>